

1 題材名 ポスターセッションで伝える『竹取物語』の魅力
 ～かぐや姫に求婚した6人の男性～

2 (1) 題材について

ポスターセッションとは、調べたことや考えたことをまとめたポスターを使って、説明や交流を行う発表会のことである。わたしたちは、他者とコミュニケーションをとりながら生活をしている。また、社会に出るとあらゆる場面で自分の考えや意見を述べたり、話を聞いたりする機会がある。何かを説明する時は、聞き手のことを考え、よりわかりやすく説明する必要がある。また、聞くときは相手が話をしやすくするためにうなずいたり、質問したりすることが大切である。本題材は、発表者として発表の工夫を考えたり、聞き手として発表に興味を持って聞き、質問・感想を述べたりする態度を育てるものである。

本学級の生徒は発表を活発にし、意欲的に学習に取り組むことができる。「話すこと・聞くこと」の学習としては、「わかりやすく説明しよう」で観点を立て情報を集めて整理し、わかりやすく説明する方法について学習した。また、「好きなものを紹介しよう」では話の構成や順序を考え、よりよいスピーチになるための学習をしてきた。そのため、話し合いを活発に行い、意見を伝えることができる。

指導にあたっては、ポスターセッションは少人数での話し合いになるため、聞き手も質問したり、感想を述べたりしやすい。そこで、複数回セッションを持ち、誰もが話し手・聞き手となることで、よりよい話し手・聞き手としての態度を考えさせたい。さらに、ブラッシュアップタイム(助言)を設け、どんな発表の仕方や質問が効果的だったか互いにアドバイスをして、次のセッション(交流)につなげたい。そして、セッションを通して、昔の人と私たちとのつながりなど新たな気づきを実感し、「竹取物語」の魅力について自分の考えを深めることもねらいとする。

(2) 題材目標

- ・竹取物語の魅力について意欲的にポスターセッションしている。【関心・意欲・態度】
- ・効果的なポスターにまとめ、読み合って自分の表現に生かすことができる。【A(ア)話すこと・聞くこと】
- ・ポスターセッションの構成を工夫し、聞き手の反応を踏まえながら話したり発表を聞いたりすることができる。【A(イ)(エ)話すこと・聞くこと】

(3) 題材の評価規準

国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	言語についての知識・理解・技能
・古典のさらなる魅力を伝える方法について、内容を話し合い、調べたりまとめたりすることの楽しさを味わっている。	・ポスターの構成を工夫し、発表者として聞き手の反応に注意しながらわかりやすく話すことができる。 ・発表を聞き、伝えたいことを理解しながら、発表者に質問したり感想を述べたりすることができる。	・接続語や敬語などを使い、相手にわかりやすい語句を選択して発表することができる。

(4) 指導と評価の計画【第6時/全6時間】

時	ねらい・学習活動	主な言語活動	評価規準			評価方法
			国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	言語についての	

					知識・理解・技能	
1	ポスターセッションの手順を理解し、資料を読んでテーマを決めることができる。	「竹取物語」の5人の貴公子たちの失敗談を読んで感想を伝え合う。	班員の感想に興味を持って聞いている。	資料を読み、感想を伝えようとしている。班員の感想を自分の感想と比べながら聞いている。	わからない言葉の意味を辞書を使って調べようとしている。	発表観察
2	選んだ人物について、伝えたい内容を整理し、まとめることができる。	班で調べた人物の伝えたいことについて話し合う。		選んだ根拠を明確にしながら班で話し合う。	図書館資料を活用し、適切に引用してまとめることができる。	ワークシート観察
3 ・ 4	発表する内容を整理して、効果的なポスターを作ることができる。	キャッチコピーを工夫してポスターを作る。	聞き手の興味を引くようなキャッチコピーやレイアウト、イラストを工夫しようとしている。		図書館資料を積極的に活用しようとしている。	ワークシートポスター観察
5	ポスターセッションの流れを確認して、発表の準備をすることができる。	発表のリハーサルをし、声の大きさ、話す態度・速さについて互いに助言し合う。	発表の工夫について班で検討している。	話す声量、速度、態度を意識して話す。自分の班の発表リハーサルを聞いてほしい態度で聞いている。	相手にわかりやすい語句の選択をしようとしている。	観察
6	ポスターセッションを行い、わかりやすく説明することができ、要点を聞き取り、テーマについての理解を深めることができる。	互いの意見を交換し、セッションしようとしている。	積極的に質問したり、意見を述べたりしてセッションしようとしている。	聞き手を意識した話し方を工夫している。質問したり、感想を述べたりしながら聞いている。		ワークシート観察

3. 本時の学習について

(1) 本時のねらい

○ポスターをもとに調べた内容や自分の考えを、聞き手の反応に注意しながらわかりやすく説明することができる。【話すこと・聞くこと】

○発表内容を聞き取り、質問したり意見を伝えたりすることを通して、「竹取物語」の魅力について考えを深めることができる。【話すこと・聞くこと】

(2) 準備 ワークシート、ポスター、タイマー

(3) 本時の評価

十分満足できると評価できる	おおむね満足できる	努力を要する生徒への手立て
○相手を引きつけるような表現の工夫をしながら発表している。 ○話し手と聞き手がテーマについての考えを深める意見交換をしている。	○聞き手の反応を見ながらわかりやすく説明している。 ○要点を聞き取り、質問や感想を述べている。	○前時に話し合ったことを参考に話すよう、助言する。 ○友だちの意見を聞き、自分の聞き方に生かすよう、助言する。

(4) 本時の学習過程 (第6時/全6時間)

学習活動	○主な発問・予想される生徒の反応	・留意点○評価【観点】方法※手だて	時間
1. 学習のめあての提示とポスターセッションの流れを確認し、学習の見通しを持つ。	○「良い話し手」「良い聞き手」になろう。 ・ポスターセッションのテーマ、目的、ルール等について確認する。	・学習課題の確認をした後、本時の学習の流れを説明し、1時間の見通しを持たせる。	5/5
2. 発表のPRをする。	○自分たちの班の発表について20秒でPRをしよう。	・前時のワークシートを参考に説明させ、聞き手の興味関心を高める。	5/10
3.ポスターセッションをする。	・おもしろそうだから聞いてみたい。		
(1) 第1セッションをする。	・第1セッションをしよう。 (発表タイム)		
	・私たちの班は、竹取物語に登場する○○について調べました。 (交流タイム) ・私は○○というところに興味を持ちました。 ・もし、あなたが○○だったら、どのような作戦を立てますか。	・グループ間を巡視し、話し手が聞き手を見て発表できているか、聞き手が話し手に質問しているかなどを確認する。	10/20
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> どうすると、よりよい発表になるだろうか。 </div>			
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ① 移動 (選択) ↓ ② 発表タイム ↓ ③ 交流タイム ↓ ④ ブラッシュアップタイム (助言) ※第3セッションまで行う。 </div>	(ブラッシュアップタイム) ○元の班に戻って、ブラッシュアップしよう。 ・話し手は、～するといいよ。 ・聞き手は、～するといいよ。 ○第1セッションを終えてどう思いましたか。 (話し手) ・うまくいった。 ・うまくいかなかった。 (聞き手) ・よい質問ができなかった。 ○どんなアドバイスをもらいましたか。 (話し手) ・大きな声で、はっきりと伝えた方がいい。 ・質問を投げかけるといい。 (聞き手) ・質問を考えながら聞いておいた方がいい。 ・うなずきながら聞こう。 ・第2セッションをしよう。 (発表タイム) (交流タイム) (ブラッシュアップタイム) ○元の班に戻って、ブラッシュアップしよう。 ・第3セッションをしよう。 (発表タイム) (交流タイム)	・話し手、聞き手としてのアドバイスをしている。 ○発表者として、聞き手の様子や反応を見ながら、わかりやすく説明している。 (観察)【話すこと・聞くこと】 ○聞き手として、質問したり、感想を述べたりしている。(観察)【話すこと・聞くこと】 ※友だちの考えを聞き、次のセッションに生かすよう助言する。	
(2) 第2セッションをする。	・うなずきながら聞こう。	※全員が話し手、聞き手の両方の立場になれるよう、第3セッションまで行う。	
(3) 第3セッションをする	・第2セッションをしよう。	・班に戻り、聞き手の反応が良かった点や効果的だった質問等を出し合い、さらなる練り上げを図る。	
4.学習についての振り返り	○元の班に戻って、振り返りをしよう。 ○ポスターセッションの評価を記入し、今日の授業で学んだことを発表する。	・「よい話し手」「よい聞き手」として、大切だと思ったことや、テーマについて新たに学んだことを発表させる。	30/50